

(様式1)

令和4年度学校パワーアップ事業全体構想

学校コード 3305

荒川区立第一中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>○「凡事徹底」を校訓とし、すべての教育活動において基礎基本を大切にする。 ○ICT機器を活用し、「主体的目対話的な深い学び」を実践し、生徒の学力定着を図る ○「やればできる」という自己肯定感や自己効力感を育む取り組みを全教育活動で実践する ○ボランティアマインドを育み、人権尊重校として全校生徒に思いやりの心を育成する。</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○基礎学力の定着と家庭学習の習慣化、及び公立高校受験対策としてeライブラリコンテンツを継続して活用する。 ○電子黒板・ICT機器のさらなる実践を目指し、電子教科書データを活用する。 ○自己達成感・自己効力感と共に、語彙力・コミュニケーション能力育成のため各種検定試験の受験に取り組ませる。各種検定合格の援助として英検・漢検・数検の過去問題集を充実させる。 ○特別支援学級生徒の自己達成感を育成するため、漢字検定、数学検定の受験を支援する。 ○毎学期、基礎学力の定着を目指し、全校体制で計算コンテスト、漢字コンテスト、スペリングコンテストを実施する。(校内予算で賞状購入)</p>	<p>○「歌う一中」の伝統を充実させるため、合唱コンクールをサンパール荒川で実施する。また、音楽専門家を招き、合唱指導や審査をお願いし、豊かな情操教育の実践を図る。 ○特色ある教育のひとつである「校内ハローワーク」を実施しキャリア教育の一環として職業観の育成を図る。 ○日本の伝統文化教育の推進として、三味線・箏の専門家による指導・体験を図る。 ○道徳授業の充実を図るため、道徳授業地区公開講座に講師を招き、テーマに沿った講演の実践を図る。 ○マナー講座・進路講演会・保体ダンスの指導に外部人材を活用する。 ○パソコン検定・歴史検定・理科検定・家庭科検定等の過去問題集を充実させる。 ○タブレットPCを活用し数学の基礎学力の向上を図る。</p>	<p>○いじめや不登校の減少を目指すため、Q-Uを活用し学級経営能力の向上を図る。 ○「ボランティアの一中」を実践するため、生徒会、防災部、ボランティア部の活動を支援する。</p>

令和3年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	67.1	47.4	64.0	52.5	79.0	66.7	57.1	62.3	52.9	57.0
区	71.7	51.4	70.0	54.6	82.5	67.7	54.5	60.9	48.7	57.1
区との比較	▲ 4.6	▲ 4.0	▲ 6.0	▲ 2.1	▲ 3.5	▲ 1.0	2.6	1.4	4.2	▲ 0.1
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	67.8	47.7	51.2	48.9	64.6					
区	67.7	50.5	52.2	51.2	62.1					
区との比較	0.1	▲ 2.8	▲ 1.0	▲ 2.3	2.5					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学
自校	61	56
全国(公立)	64.6	57.2
全国(公立)との比較	▲ 3.6	▲ 1.2

※学校の結果は整数で示されています。